

第3回周南市まちづくり総合計画審議会（第3部会）会議録

- 日時 平成26年8月22日（金） 14時30分～17時
- 場所 市役所本庁舎（第2応接）
- 出席者 ・委員 10名（敬称略・名簿順）
重高健吾・松田富雄・山田 智・藤村和義・佐藤英樹・山本 淳・藤田純那・
目山直樹（部会長）・片山寿世・山崎勝幸
- ・事務局（政策企画課）3名
原田課長・有間企画担当係長・中村主査
- 議 事 ・基本計画（分野別計画）について

会 議 議 事 録

1 議 事

（1）基本計画（分野別計画）について

- 分野別計画の基本施策について、各担当部署が説明・質疑応答

詳細：「まちづくり総合計画審議会第3部会第3回会議（2014/08/22）発言概要」の
とおり

（2）その他（全体会について）

- 日程等

日時：9月3日（水）16時～

場所：徳山保健センター（健診ホール）

■まちづくり総合計画審議会第3部会第3回会議(2014/08/22)発言概要

7-5 中心市街地の賑わいの創出	
【P.96】 基本方向	
「街なか居住の推進」と記しているが、街なかに居住するための具体的な取組み等の記載がない。	
回答	【中心市街地整備課】 具体的に進めている事業がないため示していないが、住みやすい環境整備から取り組む。居住については、今後策を出していくこととしたい。
【P.96】 実施した主要施策・事業等	
銀座通りの歩行者優先道路化に向けた社会実験における区間だけでなく、回遊性を踏まえた全体像の計画や市民への周知のイメージはどうなっているか。	
回答	【中心市街地整備課】 中心市街地活性化基本計画で、中心部のあるエリアに対してどのような取組みをするか示している。銀座通りだけでなく、エリアを広げて歩いて回遊してもらおう位置づけで実験を行っている。
【P.96】 徳山駅周辺整備事業の推進	
新駅ビルの図書館における、市図書館全体での計画の位置付けは、どのように検討しているのか。	
回答	【中心市街地整備課】 中央図書館と連携して検討している。
【P.96】 徳山駅周辺整備事業の推進	
徳山駅周辺整備の事業を進める上で、まちづくり関係者で「ハード面をどうするか」「シンボリックなものをどうするか」などを総合的に考えていくこととなるが、誰がどのように進めているのかが見えてこない。	
回答	【中心市街地整備課】 中心市街地活性化基本計画では、ハード・ソフトを含めて70事業で構成されており、個々の事業で関係者を含めた検討を行い、なるべく多くの人々に関わってもらえるように取り組んでいる。
【P.97】 目標指標	
中心市街地活性化基本計画では、H29年度に28,000人としているので、併記や注記をしてみてもは。	
回答	—
7-6 商業の振興	
【P.99】 商店街活性化の促進	
「魅力ある商店街」とはどのようなものをイメージしているのか。	
回答	【商工振興課】 さまざまな商品やサービスを提供する店舗があり、市民が行きたくなるような商店街を考えている。
【P.99】 商店街活性化の促進	
旧市町の地域商業に対する取組みの記載が少ないような気がするが、中心市街地以外の商業のあり方をどのように考えているか。	
回答	【商工振興課】 中心市街地だけでなく、各商工会議所や商工会の取組みに対する支援も継続的に行っている。
【P.99】 商店街活性化の促進	
各商工会議所や商工会などのエリアに対するにぎわい創出の取組みを実施する考えはあるのか。	
回答	【商工振興課】 これまでも、各商工会議所や商工会エリアの地域振興事業に対する支援を行っている。今後も継続する意向なので、各種エリアに対する事業などを追記するか検討したい。

【P.99】 商店街活性化の促進	
総合計画で地域版のまちづくりの方向性を示していないため、中心市街地に比べて各地域の取組みが薄く見える。地域名でなく、施策に適したエリアを指した表記の配慮が必要では。	
回答	【政策企画課】 地域版を策定している自治体もあるが、本市の姿勢として「合併後のまちづくり」から「自立したまちづくりに」に向けた各分野の取組みを示し、旧市町のエリアでなく一体となったまちの視点で構成している。全体的な表記として、検討したい。
【P.99】 商店街活性化の促進	
学び交流プラザのオープンに伴い、新南陽エリアが変わるのではと期待している。産業道路にも新しい大規模店舗が進出しているので、周辺地域も力が出てきているので、配慮してほしい。	
回答	—
【P.99】 目標指標	
空き店舗対策事業として取り組む中で、目標指標は新規出店数となっている。現状の空き店舗がどのくらいあり、どこまで解消するかなどの目標を設定できないのか。	
回答	【商工振興課】 空き店舗率は調査しているが、中心市街地活性化基本計画の目標指標を採用している。
【P.99】 目標指標	
歩行者の通行量の指標の伸びと新規出店数の整合性は取れているのか。	
回答	市が実施した調査の実績値と、今後の取組み効果を勘案して設定した。違和感がないように、表記の見直しを検討する。
【P.99】 まちなかオフィス立地促進事業	
銀行や証券会社の合併等により、支店や営業所が撤退し、御幸通も空き店舗が目立つが、どのように受け止めているか。	
回答	【商工振興課】 賑わいの創出には事業所の立地が不可欠。家賃補助などを継続して取り組み、事業所が中心市街地に集まるようにしたい。
7-7 工業・新産業の振興	
【P.101】 推進施策の展開	
目標指標は、関連する計画などから、具体的で分かりやすい指標を設定してはどうか。	
回答	他の推進施策とリンクして示している。
【P.101】 新事業・新産業の創出	
地域資源の活用の「地域資源」とは、どのようなものをイメージしているのか。企業を誘致するためにも、具体的に示す必要があるのでは。	
回答	【商工振興課】 「地域資源」という言葉自体が幅広いので定義が難しいが、この項目でいえば「周南コンビナート」「全国有数の副生水素」「人材・技術」などがあげられる。
7-8 企業立地と就業支援の促進	
【P.103】 企業誘致の推進や起業家への支援に対する満足度	
前回調査の「どれもでない」が、今回では「やや不満」にシフトしているようだが、市民から具体的な要望などはあがっているのか。原因などを分析しているのか。	
回答	【商工振興課】 企業誘致の推進では、商工会議所から奨励支援制度の拡充の要望があがっていた。また、企業用地として十分確保できない点も不満要素としてあがっていると認識している。

【P.104】 目標指標	
新規雇用者数で目標を設定できなかったのか。	
回答	【商工振興課】 制度に沿った新規雇用者数は把握できるが、表記については検討したい。
【P.104】 企業立地の推進	
この施策に6次産業は該当するのか。	
回答	【商工振興課】 6次産業も該当し、これらの企業立地の実績もある。
7-9 産業基盤の整備	
【-】 全体の構成	
専門用語が多いため、一般的でない用語は説明を加えるべき。	
回答	【商工振興課】 精査して、追記を検討する。
【P.107】 幹線道路網の整備・充実	
「周南道路」の説明を明記すべきでは。	
回答	【都市計画課】 区間については、起終点が決まっていない道路なので、示すのが難しい。
【P.107】 幹線道路網の整備・充実	
渋滞解消のイメージが示せないか。	
回答	【都市計画課】 渋滞の問題がある地点は把握しているが、表記については検討したい。
7-10 観光・コンベンション等による交流の推進	
【P.110】 推進施策の展開	
外国人観光客の誘致をどこかに盛り込んでほしい。	
回答	【観光交流課】 国の「観光立国推進基本計画」や県の「やまぐち観光推進計画」でもインバウンドの目標をもって進めているので、市も民間と連携して取り組みたい。
【P.110】 推進施策の展開	
地域振興を目的として、オリンピックやワールドカップのキャンプを誘致する自治体がある。周南は、候補地として条件が良いと考えるが、取り組む方向性はあるか。民間施設の活用も視野に入れ、戦略的インバウンド観光を推進してほしい。	
回答	【観光交流課】 魅力はあると思うが、地元の協力が不可欠となっているため、長期的な取り組みが必要。
【P.110】 現状と課題	
市内到着後の観光地までの第二次交通の整備が課題となっているが、どのような取組みを考えているか。	
回答	【観光交流課】 一例をあげると、太華山までの交通アクセスが整備されていない。工場夜景のビューポイントに大型バスで行けないなどの課題があるため、公共交通的な整備が必要である。このほか、中山間エリアのイベントに周遊できるような仕組みを確立するなどの取組みが想定される。

【P.110】 観光交流の促進	
「広域的なエリア」とは、下松・光を含めた周南エリアを指すのか、柳井・岩国まで含めて考えているのか。本市は観光に力を入れているが、相手方自治体の状況はどうか。実現の可能性はあるのか。	
回答	【観光交流課】 現在、防府市と観光協定による交流事業や新たな観光ルートの商品造成を行っている。これを発展的に下松・光市まで広げて一緒に取り組みたい。
【P.110】 観光交流の促進	
防府市が「天神鱧」「幸せます」「まちの駅」などの面白い取り組みを行っている。本市も知恵を出して取り組んでほしい。	
回答	【観光交流課】 後手に回らないよう戦略的に取り組みたい。
【P.110】 コンベンションシティの推進	
市外からの誘客も必要だが、多くの特産品・加工品を購入してもらい、地域も元気になってもらえるよう、市も支援・指導してほしい。	
回答	【観光交流課】 地域振興・経済の好循環・自立的な取り組みに向けた積極的な支援をしたい。 【中山間地域振興課】 各地域の資源を生かした特産品や活動に対する支援をしながら、地域の好循環を促し、地域に元気になってもらいたい。
【P.110】 観光交流の促進	
防府市の特産品開発には商工会議所が携わって商標登録をして、事業化している。世代によって意見の出方が変わってくるので、若い世代も活用してほしい。	
回答	—
【P.111】 魅力ある動物園の推進	
動物園が恒常的に赤字であるが、民間企業や市民のサポーター制度を拡充し、採算性を上げることはできないか。	
回答	【動物園】 既にサポーター制度や協力店制度に取り組んでいる。動物園のリニューアルに併せた、ネーミングライツの導入などは検討したい。
【P.111】 魅力ある動物園の推進	
周南市の高校生の間では、「周南市の観光地といえば動物園」という意見が多い。新しい動物園のイメージはどういうものか。	
回答	【動物園】 一言でいうと「人にも動物にも優しい動物園」。生態展示・行動展示・生息環境展示などの新しい展示手法により、自然に近い環境で、動物が本来もっている生態が観察できる動物園にしたいと考えている。
【P.111】 都市農山海村交流の推進	
目標値の「5団体」は、明確な根拠があるのか。	
回答	【中山間地域振興課】 昨年、受け入れ体制を整え、今年度から取り組んでいるが、すぐに旅行先・宿泊先として活用されるものではないため、地道にPR等に努めたい。